

MACHINE TIME EXECUTION

REPORT (04-5-2 CYCLE)

Experimental Group	T575	Reporter	横山 将志
Scheduled Period and Shift	Feb. 21 – Mar. 1 20 shifts	Main, Sub, Para	Para

Experimenters 横山、栗本、江澤、西野、平出、黒澤

SUMMARY OF EXECUTION AND RESULTS

T2Kニュートリノ振動実験の前置検出器プロトタイプの性能テストを行った。
ニュートリノの方向をモニターするオン- アクシス検出器のプロトタイプ2種、スペクトルを測るオフ- アクシス検出器用の光検出器読み出しシステム、無機シンチレータを使った位置分解能の良い検出器、について性能を評価した。
特に、オン- アクシス検出器について現状の設計での問題点を把握することができた。
予備的な結果はすでに2005年春の学会にて栗本/西野/江澤/平出らによって報告されており、この結果をもとに検出器の性能をさらに向上することが可能であると期待している。

EXECUTED MACHINE TIME, BEAM CONDITION, DOWN TIME etc.

途中、ビームスタディや中断、ダウンタイムが何度かあったもののビームの状態は概ね良好であり、予定していた試験を全て行うことができました。ありがとうございました。

COMMENTS